

だれでも利用したくなる図書館

C1240664 桑原大和

これまで以上に利用したくなるような図書館を提案

図書館を利用する理由として、勉強をする。調べ物をする。読みたい本があれば貸出して、読んだりでいろいろな利用方法があります。公益の図書館では、パソコンを使って新聞を読んだり、パソコンで調べものをするができます。また、個別の勉強スペースや大人数で使えるような会議室があります。公益の学生であれば学生証使って誰でも入ることができます。しかし、図書館を利用する人は少ない現状です。勉強する場としても、使える場所であるのにもかかわらず利用する人は少ないように思えます。また、まだ行ったことがない人や利用したことがない人がいることも事実です。うまく利用することができれば、学業もよくなるし、本を読むことで、自分の知識や価値観を広げることができると思います。そんな図書館を誰でも利用したくなるような場所にしたいなと思いました。まず、提案するのは、いろいろなジャンルの本を置くということです。今の図書館にはいろいろなジャンルの本が置いてあります。最近の本や有名人の著者など多く取り揃えています。しかし、その本を読みに来る人はとても少ないです。貸出している人も授業で使うからや、貸出しないで、そのまま読んで終わる人もいます。例として、漫画本を置いてみる方がいい

と思います。図書館は小説や、著者など文字数が多い本がほとんどです。それでは飽きてしまうと思います。図書館の利用を増やすためにも魅力のある図書館でなければいけません。漫画本であれば、話がどんどん変わっていくため、一冊で終わらず、どんどん更新されていきます。人気の漫画だと単行本だけでなくジャンプなどといった、いろいろな漫画の最新話が載っている本もあります。それを読むためにも、一週間程度の間隔で図書館に行く機会が増えていきます。それを機にほかのジャンルにも興味を持ってもらうことができる機会でもあり、図書館を利用する回数も増えていくと思います。魅力を作るためにも、大学のいたるところに、図書館のポスターを作った方がいいと思います。学生の中には、図書館に何の本があるかわからないなどといった図書館のことを知らない人もいます。その人のために図書館においてある人気の本であったり、新しい本の紹介のポスターなどを作り、図書館を知ってもらい、利用しやすくすることができます。図書館を誰でも利用したくなるようにするために、誰でも使いやすいと思えるような場所にしなければなりません。利用する人が増えることで、自分の知識や価値観を広げることができます。また、静かな場所なので、勉強するにもとてもいい場所だと思います。